



# Location



おしゃれな西宮北口に隣接



キャンパスの目の前には西日本最大級のショッピングセンター 阪急西宮ガーデンズ



芸術文化の新しい発信拠点 兵庫県立芸術文化センター



都市の便利さと自然が心地よく共存する、阪急西宮ガーデンズ プラス館前の、CUBEへとつづく通り

# マネジメント創造学部

□ マネジメント創造学科

CUBEだから伸ばせる、無限の可能性。

# Campus



9フロア  
約800人が輝く  
CUBEスタイル



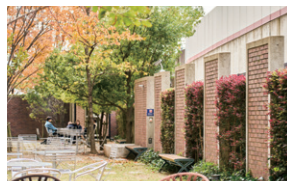
未来の夢  
ワンキャンパスで磨かれる  
響き合う個性、

目的別にゾーン分けされ使いやすいメディアセンター(図書館)



300インチの大画面がありさまざまなイベントも

吹き抜けて開放感あふれる学生たちの交流の場 アトリウム



芝生と木々の緑が美しいやすらぎ空間 パティオ



開放的なガラス張りグループワークに最適 プロジェクトルーム

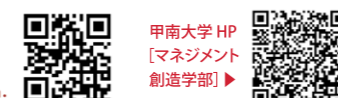


英語オンリーのエリアで英語力が磨ける English only zone (O-Zone)

CUBEのことをもっと知りたいならココをチェック!



入試情報や学部の学びが満載!



最新の情報は SNS でチェック!



CUBE

CONTENTS

- 学部 TOPICS
- プロジェクト型学習
- カリキュラム
- 在学生インタビュー
- KONAN DATA

# 多様なプロジェクトから学ぶ、CUBEスタイル

## ■ マネジメント創造学部 [マネジメント創造学科]

マネジメント創造学部(愛称:CUBE)は、経済・経営・英語を探究型「課題解決型学習(PBL)」で学ぶスタイル。身につけた知識や理論を活用しながら、自ら課題を発見して、それを仲間とともに解決する力を磨きます。また、海外フィールドワークや留学、実践的な英語の授業を通じ、グローバル社会で活躍できる力も身につけます。



### 🚩 CUBE適性診断 ~あなたはいくつあてはまりますか?~

「何を学びたい」、「どう学びたい」、「どんな力を身につけたい」——迷っている方は要チェック! 1つでもあてはまった方は、ぜひあなたの目で西宮キャンパスを見に来てください。

CHECK!

- 経済と経営の両方を学んでみたい
- プレゼンテーション力を磨きたい
- 海外で学びたい/海外で働きたい
- チームワークが好き
- 英語が好き
- 実現したい夢がある/夢を見つけたい
- リーダーシップを身につけたい



- 好奇心が旺盛で、さまざまなことに興味がある
- フィールドワークを体験してみたい
- 論理的な思考力を身につけたい
- アイデアを考えるのが好き
- 同級生だけでなく、先輩や後輩とも学びたい
- イベントを企画・開催してみたい
- もっとPCを使いこなせるようになりたい



## CUBE発、次代を創る実践的な学び 学部 TOPICS

自分の目的に応じて選択できる甲南大学ならではの彩り豊かな教育プログラム、「彩り教育」をもとに学びを展開しています。

彩り教育 彩り教育について詳しくはこちら▼



### TOPIC

## 01 課題解決力を実践を通じて養う リサーチ・イントロダクション

調査やデータ分析、プレゼンテーションの基礎などをアクティブラーニング形式で学び、少人数のチームで課題解決に取り組む1年次の必修科目「リサーチ・イントロダクション」。阪急西宮北口駅前の好立地キャンパスを生かし、阪急西宮ガーデンズや兵庫県立芸術文化センターに協力いただきながら、新たな価値創造につながる提案を作り上げ、1年次の集大成としてプレゼンテーション大会に挑戦します。

### POINT

少人数グループで課題を見つけて調査→分析→検討→発表をする手法を学ぶ CUBE独自のアクティブラーニングで、課題解決力を養います。

彩り教育



### TOPIC

## 02 現場に飛び込み、課題解決に取り組む 海外フィールドワーク

海外フィールドワークでは、ブータン、インド、フィリピン、インドネシアなどの海外の現場に飛び込み、現地の方々と交流しながら、課題を発見。解決に向けて仲間とともに行動し、グローバルな観点から物事を見聞していきます。

### POINT

4年間で留学と海外フィールドワークに挑戦する学生もいます。

### PICK UP

フィリピン・フィールドワーク

フィリピンの社会・経済・文化の最前線を体感する海外実習。提携大学との交流や企業訪問、地域貢献、さらに貧困生活児童の支援などの活動を通じ、多角的に「リアル」を学びます。観光では味わえない、価値観を揺さぶる貴重な経験が、将来への一歩となるはず。

体験記はこちら▼



彩り教育



### TOPIC

## 03 より高度な英語力を集中して磨く CALAプログラム (CALA=CUBE Accelerated Language and Academics)

CUBEの英語授業は、英語が身近になる時間。1年次には週5日の授業があるため、入学時には英語が苦手でも、英語を喋ることがいつの間にか当たり前になります。さらに英語力を高めたいときにはCALAプログラムがおすすめ。より高度な英語力を身につけられるため、留学や海外フィールドワーク、将来の海外勤務など、グローバルな活躍を希望する学生に最適です。CALAプログラムには明確な夢や目標を持つ学生が集うため、互いに刺激し合えるのも大きな特徴です。

### POINT

「留学に行っても終わり」ではなく、留学で得た知識や英語力をさらに深めるクラスも設置しています。

詳細はこちら▼



彩り教育



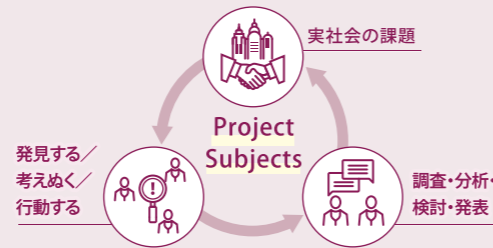
# 学年を超え、テーマ別で実践力をともに養う CUBEならではのPBL(課題解決型学習)

CUBEの学びの特徴であるPBL(課題解決型学習)について、研究プロジェクト科目を例に紹介します。

## What is PBL? 研究プロジェクト科目とは?

### 現代社会を生き抜くための多角的な視点と行動力を育む 実社会とリンクした実践型プロジェクト

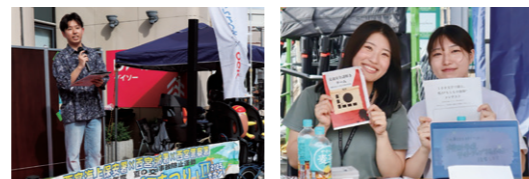
社会と密にかかわる年間約50のテーマ(広告、マーケティング、途上国経済、環境、少子高齢化、NPO、NGOなど)から選択。2年~4年次の少人数グループで調査・分析・検討・発表を行い、自ら考え行動する力や課題解決能力を養います。



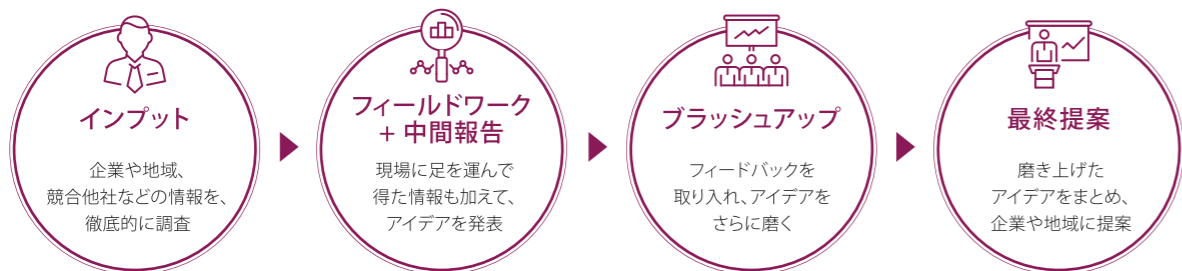
## 木成 勇介教授 行動経済学コンサルティング体験

### 行動経済学で西宮市民の安全を守る! 西宮警察署とのコラボレーション授業

安全な社会の実現をめざして、西宮警察署とともに3つの課題「『横断歩道合図(アイズ)運動』を市民に知ってもらうには」、「自転車ルールを守り、ヘルメットをかぶってもらうには」、「若者世代の交通安全意識を高めるには」の解決に取り組みました。行動経済学を学び、自ら調査や実験をしながら、また警察署の方々からフィードバックをもらいながら現実的な解決策を探りました。この授業で作成したポスターや動画、学生考案の謎解きゲームなどは、現在も西宮警察署が主催する交通安全イベントで活用されています。



## CHECK POINT! 課題に合わせた解決策を発見しプロジェクトを成功に導くための、4つのステップ



## 授業を超えた学びの実践

## オリジナルブレンドコーヒーの開発・販売に挑戦! ~CUBEST COFFEE~

CUBEST COFFEEは、学生が企画から運営・販売までを担うオリジナルコーヒースタンド。授業で培った企画力やマーケティングの知識を生かし、コーヒーはもちろん、ラテやモカなど大学生に親しまれる新メニューの開発や、季節のイベント時にはフードとのコラボレーション企画にも挑戦。キャンパス内の「ホットひと息」を支える自治組織です。取り組みは年々進化し、「販売する」経験を通して、考え、試し、改善する——実践的なマネジメント力を身につける場となっています。

活動の様子は  
こちら!



## 2 青木 慶教授 マーケティング:インバウンド需要の創造

### 日本の地方都市の魅力を世界へ

本プロジェクトでは、2023年から株式会社阪急阪神百貨店と連携し、日本の地方都市の魅力を伝えることで、インバウンド観光客への新たな体験価値を模索してきました。時には郊外に足を運んでその地域の魅力を発掘したり、国ごとに異なる外国人観光客のニーズや困りごとについて情報収集したり、それぞれのテーマを掘り下げました。地域の方々がアピールしたい魅力と、外国人観光客の関心事を掛け合わせることで、独自のプランを考案しました。

### 大阪・関西万博で インバウンドの生の声を集める

2025年4月には、開幕直後の大阪・関西万博に足を運び、来場している外国人観光客に、日本で体験したいことを直接インタビューしたり、さまざまな企業や自治体の方々と意見を交わしたりして、アイデアを具現化に向けてブラッシュアップしました。



### グランフロントでイベント開催! 提案内容を形に

10月には、グランフロント大阪のナレッジキャピタルで開催された、「こたつ会議」にて、「学生発ローカル発信 日本ワイン×ご当地おやつ」と題して、「和歌山湯浅ワイナリー」の商品を、学生が地元の方と一緒にアピールしました。



## MESSAGE

CUBEでは、2~4年次の学生が協力してアイデアを練り、企業や自治体など、さまざまな外部の方と対話する機会も多く設けられています。さまざまなつながりが派生し、自分でキャリアを開拓していく力を身につけていきます!



## 3 金坂 成通准教授 「調査研究」による地域貢献活動への参加

### 自治体・企業の担当者からの リアルな困りごとの解決へ

実際に地方自治体・企業の担当者からの困りごと・課題を聞き、その解決策を学生の視点から政策提言にまとめて発表しています。調査は文献やネットの情報収集だけでなく、必ず現地でのフィールドワークを行うようにしています。他大学も参加する政策提言発表会に参加することもあれば、甲南大学の他学部ゼミも出場する大会で発表することもあります。西宮市役所・企業の課題解決、加古川市・企業の課題解決、たつの市の地方創生など、多様な課題に取り組んでいます。

### 西宮市の「まちづくり× スポーツの振興」にチャレンジ!

CUBE卒業生がコミュニティデザイナーとして活躍する企業からの課題提供。同企業が運営する情報発信スペース「クリエイティブにのみや」を訪問しワークショップを行いました。学生たちが提案したアイデアは実現に向けて検討されています。



### 窓口を訪れる親子のための 改善施策を提言!

加古川市育児保健課から課題を伺い、窓口とキッズスペースの改善点を研究。現地調査を重ね、窓口では親子へのアンケート調査も実施しました。窓口業務の効率化と親子の安全を両立する「窓口とキッズスペースの改善策」を加古川市長に提言しました。



## MESSAGE

みなさんは想像できるでしょうか?自治体や企業で働く「社会人」が、どのような課題に直面し、実際に取り組んでいるのかを。この授業では、ゲストから実際の問題・課題を提示してもらって、皆で取り組みます。ぜひ一緒に前向きに挑戦してみましょう。

## CHECK POINT! 国内・海外フィールドワーク科目

実際の現場を訪れ、自分で見て・聞いて・感じたことから学びを得るのがフィールドワークの醍醐味。社会を肌で学び、行動することの意義を実感し、課題解決に必要なスキルを磨きます。

### 〈国内フィールドワーク 2022~2025年度実績〉

- 農業フィールドワーク ■ 丹波市フィールドワーク ■ 津山市フィールドワーク
- ひょうご西宮企業研究フィールドワーク ■ 学習支援フィールドワーク
- グローバルリーダーシップフィールドワーク ■ 社会起業家育成フィールドワーク
- 地域ビジネスプロジェクトマネジメントの理論と実践 など



フィールドワーク  
体験記はこちら▶



### 〈海外フィールドワーク 2022~2025年度実績〉

- アメリカ(ハワイ) ■ インドネシア ■ インド
- シンガポール ■ フィリピン ■ ブータン など

| 1年次         |   | 2年次   |   | 3年次  |                 | 4年次   |  |  |
|-------------|---|---|---|--|-----------------|---|--|--|
| 西宮キャンパスで受講  |   |   |   |  |                 |   |  |  |
| 外国語科目       | Core科目<br>■ Global Challenges ■ Speech and Discussion ■ CUBE English I・II<br>■ American Studies ■ Discussion and Debate                               | Japan Studies<br>■ European Studies   | Business Communication<br>■ Introduction to TOEIC   | ! CHECK<br>日本の文化を英語のみで学び、チームで偉人たちについての英語発表も行います。 |                 | POINT<br>CUBEの実践的な学びを支える連携企業等及び自治体数<br><b>38</b> (2025年度調)<br>■ 阪急西宮ガーデンズ<br>■ 兵庫県立芸術文化センター<br>■ 西宮市役所 など |  |  |
| Applied科目   |   | Media Studies<br>Studies in Literacy  | English as a Second Language I・II・III<br>English for Business Contexts<br>Cross-Disciplinary Studies  |  |                 | ! CHECK<br>各自で研究テーマを設定し1年をかけて取り組みます。  |  |  |
| フレーム形成科目    | ■ CUBE入門 ■ ロジカル・シンキング ■ 経営学入門 I・II<br>■ 学びデザイン ■ 経済学入門 I・II<br>■ ITリテラシー ■ リサーチ・イントロダクション   | ! CHECK<br>グループワーク・プレゼンテーションなど、プロジェクトを進めるスキルを学びます。  |   | 研究プロジェクト科目                                       |                 | ! ■ 卒業研究プロジェクト  |  |  |
| プロジェクト科目    | ● 数学的論理思考 ● 芸術と多文化理解 ● 科学技術と倫理 I ● ITの実践 ● 情報の科学 ● データ分析の実践<br>● 社会調査 ● 政策評価の手法 ● 英語で学ぶ経済学 ● 英語で学ぶ経営学 ● Liberal Studies in English ● Regional Studies | ● 科学技術と倫理 II ● データ分析とプログラミング  | ● パブリック研究プロジェクト A・B I・II・III・IV・V<br>● ビジネス研究プロジェクト A・B I・II・III・IV・V<br>● グローバル研究プロジェクト A・B I・II・III・IV・V<br>● 超領域研究プロジェクト A・B I・II・III  |  |                 |   |  |  |
| フィールドワーク科目  | ● 国内短期フィールドワーク I・II・III・IV・V ● 国内中期フィールドワーク I・II・III ● 国内長期フィールドワーク I   | ● 海外短期フィールドワーク I・II ● 海外中期フィールドワーク I・II・III ● 海外長期フィールドワーク I・II・III・IV  |   |  |                 |   |  |  |
| 実践・創造科目     | ! CHECK<br>他学年の学生と一緒に、グループでプロジェクトの調査・発表を行います。   | ● 産業と規制 ● 経済と社会 ● 雇用と賃金 ● ことごとと経済<br>● 組織論 ● イノベーション・マネジメント ● 経営財務分析 ● 戦略論 ● 会計基礎<br>● 社会問題と思想 ● 社会問題と制度 ● 都市政策 ● 社会保障<br>● Academic Foundations Workshop (CALA) I・II・III<br>● Academic Success Workshop (CALA)<br>● Academic Subjects I・II・III・IV・V・VI | ● 地球環境政策 ● 公共政策 ● 国際金融と貿易 ● 経済成長と国際協力 ● ミクロ経済と現代社会 ● マクロ経済と現代社会<br>● 会計応用 ● 消費者行動 ● NPO ● マーケティングリサーチ ● ファイナンス基礎 ● 中小企業経営 ● コーポレートファイナンス ● マーケティング基礎 ● マーケティングとCSR<br>● 少子化と人口問題 ● 国際関係と多文化共生 ● 国際通商 ● ビジネスと法 |  |                 |   |  |  |
| キャリア関連科目    | □ ボランティア体験 I・II・III・IV<br>□ CUBEジョブトライアル I・II・III・IV  | □ コミュニケーション支援 I・II・III・IV・V   |   |  |                 |   |  |  |
| 特設科目        |   |   |   |  | □ 特設科目 I・II・III |   |  |  |
| 留学特設科目      |   | □ 外国留学科目 I・II・III・IV  |   |  |                 |   |  |  |
| 中級・上級 外国語科目 |   | □ 大学日本語中級 I・II  |   |  | □ 大学日本語上級 I・II  |   |  |  |
| 岡本キャンパスで受講  |   |   |   |  |                 |   |  |  |
| 基礎共通科目      | 岡本キャンパスで開講される基礎共通科目は、幅広い教養を身につけることを目的に授業科目を人文科学系、社会科学系、自然科学系の3系統と、学際融合系を合わせた4つの系統に分け、バランスよく学ぶことができます。   |   |   | マネジメント創造学部では8単位(4科目)が必修です。                       |                 | 詳細はHPへ               |  |  |
| 保健体育科目      | ■ スポーツ健康マネジメント演習(岡本キャンパス、六甲アイランド校地で受講)  |   |   |  |                 |   |  |  |

■:必修科目 ●:選択必修科目 □:自由選択科目

## 研究プロジェクト科目・教員研究分野

詳細はHPへ 

| 教員       | テーマ   | 教員                   | テーマ   | 教員       | テーマ   | 教員                 | テーマ   |
|----------|---|----------------------|---|----------|---|--------------------|---|
| 青木 慶教授   | [前期] マーケティング: ウェルビーイングを向上させるライフデザイン<br>[後期] マーケティング: 老舗ブランドのインバウンドへのアプローチ<br>[研究分野] マーケティング・企業と消費者の価値共創 | 神吉 直人教授              | [前期] プロジェクトチームの組織開発<br>[後期] 小さな編集体験<br>[研究分野] 組織行動、経営組織論、組織開発   | 杉本 喜美子教授 | [前期] 国際経済入門<br>[後期] 開発経済: アフリカ各国の経済成長<br>[研究分野] 国際経済入門金融論・開発経済学                         | PALMER Roger W. 教授 | [前期] PechaKucha Night<br>[後期] La France<br>[研究分野] 教育コミュニケーション                             |
| 伊藤 健頭教授  | [前期] 様々な視点からフリマアプリのPR戦略を考える<br>[後期] 10年後の働く/学ぶ道具(ツール)を考える<br>[研究分野] 会計学・財務会計                            | 木成 勇介教授              | [前期] 行動経済学コンサルティング体験×あいおいニッセイ同和損害保険株式会社<br>[後期] ナッジを用いた行動変容の設計×西宮警察署<br>[研究分野] 金融・行動経済学   | 谷口 りり子教授 | [前期] プログラミングによる処理の自動化<br>[後期] 大量のテキスト(文章)の中から新しい情報や知見を得る<br>[研究分野] 教育工学・情報教育            | 春山 鉄源教授            | [前期] アンケート調査とPythonを使ったコンジョイント分析入門<br>[後期] Pythonとオープンデータで学ぶ地域経済<br>[研究分野] マクロ経済学、経済成長    |
| 林 美玉准教授  | [前期] マーケティング・リサーチの実践<br>[後期] 広告戦略の立案<br>[研究分野] マーケティング  | JODOIN Joshua J. 准教授 | [前期] UN Policy Simulation Project: Designing a Gender-Inclusive World [国連政策シミュレーションプロジェクト: ジェンダー包摂的な世界のデザイン]<br>[後期] Environmental Ethics Project 環境倫理プロジェクト<br>[研究分野] Global Environmental Studies | 寺内 衛教授   | [前期] リテラシーとしての自然科学(物理化学・エネルギー科学篇)<br>[後期] リテラシーとしての自然科学(環境科学・物理科学篇)<br>[研究分野] 科学リテラシー教育 | 前田 正子教授            | [前期] 少子高齢化と日本の未来<br>[後期] 日本の社会保障制度の現状と課題<br>[研究分野] 社会保障・地方行政・人口問題                         |
| 榎本 美樹准教授 | [前期] グローバル化する世界と人の移動<br>[後期] 市民社会とNGO<br>[研究分野] 地域研究(南アジア)  | JONES Brent A. 教授    | [前期] Documentary Filmmaking<br>[後期] Podcasting & Oral Histories<br>[研究分野] 言語教育・教育工学   | 中村 聡一准教授 | [前期] 現代文明「正義論」講義<br>[後期] 現代文明「思想文学論」講義<br>[研究分野] 企業買収M & A                              | 真崎 克彦教授            | [前期] Ethics in Economics<br>[後期] Introduction to Development Studies<br>[研究分野] 国際協力論・開発研究 |
| 金坂 成通准教授 | [前期] 実践・国と地方の財政学<br>[後期] 「調査研究」による地域貢献活動への参加<br>[研究分野] 公共経済学・財政学・地方財政論                                  |                      |   |          |   |                    |   |

## 授業 PICK UP



### 国内フィールドワーク

農業体験や地元住民との交流を通じて、地域の現状や課題について五感をフル活用して学び取る学外での研究活動。三木市や三田市の農業事業者の協力のもと、農業のさまざまな活動を体験し、学生の視点から地域や農業の課題定義・調査・企画提案・アポイントや交渉・商品の販売・イベントの実施までを行います。

### 生産体験を通して農家の現状や課題を深掘り。地域の魅力を発信するイベント開催へとつながることができた

マネジメント創造学部 3年次 近藤 遥華さん  
愛媛県立新居浜西高校出身

兵庫県三木市を何度も訪れ、地元で収穫されるブドウや酒米山田錦の生産作業を体験。生産者の方々のご協力も得ながら、三木市と農業の魅力を発信するイベントを企画・開催しました。当日は雨で、予定していた稲刈り体験は断念しましたが、山田錦で造った日本酒の試飲会や農家の方々との座談会を通し、三木市の生産品や農業の現状などを知ってもらう機会を提供できたと思います。後継者不足や人口減少など農家や地域が抱える課題に向き合い、自分たちにできることを考え全力で挑戦できる、やりがいのある学びです。



# 未来のリーダーたち CUBE Style

CUBEでかなえる、夢のフィールドへジャンプ!

先輩たちは、4年間の学びの中で何を感じ、  
何を得て、どのように活躍しているのか。  
CUBEだからこそできる、リアルな体験を聞きました。



## やりたいことに挑戦できる環境と 一緒に成長できる仲間に出会えたCUBE

マネジメント創造学部 3年次 原 綾花さん  
岡山県立倉敷鷺羽高校出身

幼いころから英語に親しみ、高校時代は新聞部や生徒会に所属。人前で話す経験を重ね、商品企画にも関心を深めてきました。そうした背景により、経営・経済・英語を中心に、社会に出てからも役立つ力が伸ばせると感じたCUBEに進学を決めました。グループワークでの調査や分析、企画提案など、たくさんの学びに挑戦する中で友人も増え、実社会とリンクする貴重な経験を重ねながら成長できました。特に3年次前期の研究プロジェクト科目では、文具メーカーとコラボレーションし、「10年後の未来とそこにある文房具」を企画提案。コンセプトや商品の素材・デザイン、原価や価格設定なども自分たちで考え、企業のご担当者の方にプレゼンテーションを行いました。単なるアイデアの披露ではなく、市場調査など専門的な学びを生かした論理的な思考力を磨くことができたのもこの経験のおかげです。

### Style 1



Pick Up

研究  
プロジェクト科目

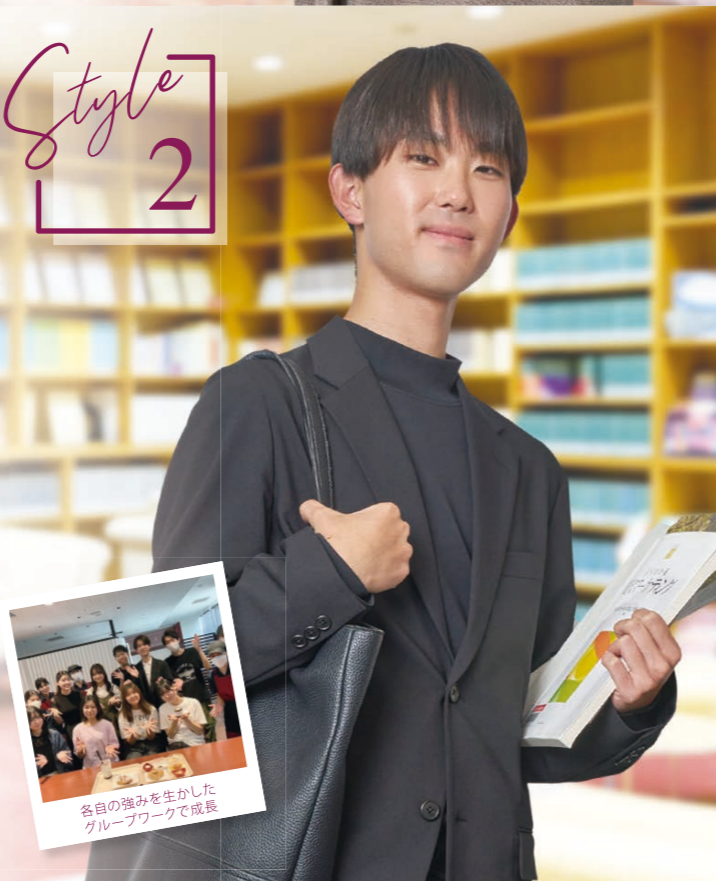
企業協力のもと、商品や関連分野の企画提案・発表を行う講義。経済・経営的視点からの課題解決力、論理的思考力や表現力を養います。

## 成長するチャンスに溢れた 実社会とつながるCUBEでの学び

マネジメント創造学部 3年次 竹田 圭吾さん  
兵庫県立芦屋高校出身

1年次の「リサーチ・イントロダクション」では、調査や分析、プレゼンテーションなどの基礎を、高校の授業とは異なる課題解決型学習(PBL)で実践的に学びました。186名の学生アンケートでニーズを把握し、仲間とアイデアを出し合っただけで企画を提案。集大成となる最終発表会では、話し方や資料など細部までこだわり、優勝することができました。2年次の「国内短期フィールドワーク」では、西宮市の中小企業が抱える課題の解決をめざす活動を提案。イベント運営にも携わり、実社会とつながる経験を通じて成長を実感しました。3年次には「自己申告型フィールドワーク」に挑戦。学生グループを立ち上げ、地域活性化を目標に農産物のリブランディングに取り組みました。学生主体の活動ですが単位が認定。新聞やTVにも取り上げられ、この活動に賛同する仲間も増えています。

### Style 2



Pick Up

国内短期  
フィールドワーク

地方自治体や企業・団体と協働し、交流しながら現状や課題の解決策を探る学外での研究活動。五感をフル活用する学びの場です。

## 留学で磨いた「ツールとしての英語」を 使いこなして国際物流の仕事で貢献

マネジメント創造学部 4年次 川角 羽瑠さん  
兵庫県立明石西高校出身

3年次の8~12月、カナダの大学で交換留学を経験。CUBEでは毎日の英語授業に加えてCALAプログラムの選択授業を履修し、日常的にネイティブの先生と話して経験値を上げ、ある程度の自信をつけて留学しました。日常英会話は問題ありませんでしたが、学生同士で議論が白熱すると、自分の考えや思いを英語で素早く正確に表現できず、もどかしい思いをしたことも。しかし、帰国途中にアメリカに立ち寄り、日本で仲良くなったアメリカ人学生と再会したとき、英語力が格段に違うと言われて、自分の成長を実感できました。帰国後すぐに受験した検定ではリスニングはほぼ満点、スコアは150点もアップしました。留学で磨いた「ツールとしての英語」を武器に、卒業後は国際物流の仕事に就くことが決まっています。培った英語力を生かし、社会に貢献できる人材をめざしていきたいです。

### Style 3



Pick Up

CALAプログラム

留学やビジネスシーンで必要となる高度な英語力を養う定員制の選抜プログラム。「生きた英語」「使える英語」を集中して磨きます。

## 大学生活は自分次第! 想像以上に実践的な学びで成長を実感

マネジメント創造学部 3年次 前田 瑞歩さん  
大阪府・上宮高校出身

CUBEでは、経済・経営・英語を、想像以上に実践的なスタイルで学ぶことができます。1年次から興味のある授業を積極的に受講。2年次からのプロジェクトでは海外富裕層向けの旅行プランの立案や、高齢化社会における地域コミュニティづくりなど、社会課題の解決に挑戦してきました。活動の場を広げるために、3年次には「短期留学プログラム」でベトナムへ。異なる文化の中で事業展開する日系企業を訪れ、国際的な経営の視点を学ぶとともに、現地では日本語に興味のある学生も多く、国際交流としても大きな刺激を受けました。この経験も後押しし、現在はCSUグローバル局員として、CUBEの国際交流を盛り上げるイベントの企画・運営にも携わるなど、全力で楽しんでいます。これからも幅広く挑戦できるCUBEの環境を生かし、行動力や提案力を磨いていきたいです。

### Style 4



Pick Up

CSU  
(CUBE Student Union)  
グローバル局

CUBE生が、CUBEで学ぶ留学生や海外の方とより深く交流できるようサポート。年間を通して、さまざまなイベントや活動を行っています。

CUBEならではの学びで、未来を拓く人になる

# KONAN DATA

[マネジメント創造学部 編]

甲南大学・CUBEに集まる学生や、学びの特徴は? 数字から見てくる、大学の姿を紹介します。



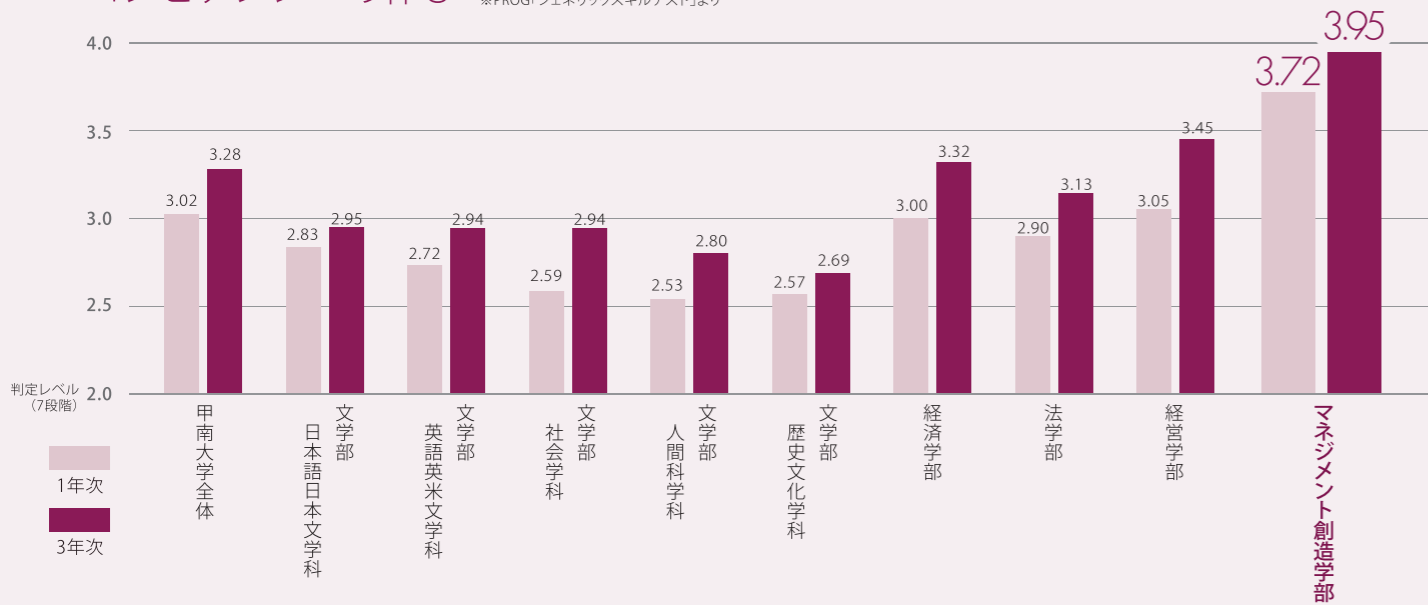
## 1 FACULTY DATA

採用人事担当者も注目する、CUBE生の高いコンピテンシー

コンピテンシーとは、社会で力を発揮して活躍する人に共通する行動特性のこと。知識や技能とは違い、主体的行動力や他者との協調性、統率力などがそれにあたります。

### コンピテンシーの伸び

※PROG「ジェネリックスキルテスト」より



#### コンピテンシーの数値に表れるCUBE生の強み

甲南大生のコンピテンシーは、1年次と3年次に実施する「ジェネリックスキルテスト」によって、具体的な能力ごとに細かく数値化されています。CUBE生の数値は中でも対人基礎力(親和力・共同性・統率力)や対自己基礎力(感情制御力・自信総出力・行動持続力)が、他学部生に比べて極めて高いレベルにあり、それはCUBE生の大きな長所であると言えます。

#### 就職活動でも評価されるCUBE生

日々繰り返される学年を超えたメンバーとのディスカッション、何度も経験するプレゼンテーション、現実社会の中で学ぶ国内外でのフィールドワーク、留学や実践型の英語の授業などによって、CUBE生は学びの中でもコンピテンシーの能力を向上させています。企業の採用手法の一つとしてコンピテンシー採用も一般的になりつつあり、CUBE生の能力は就職活動においても評価されています。

## 2 BASIC DATA



BASIC DATA

4年間で磨いた課題解決力が、社会で評価されています



卒業生  
就職率

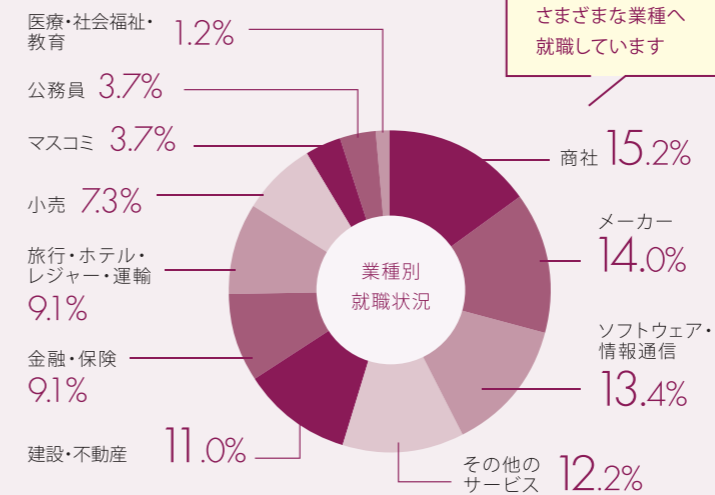
2024年度  
CUBE  
卒業生

99.4%

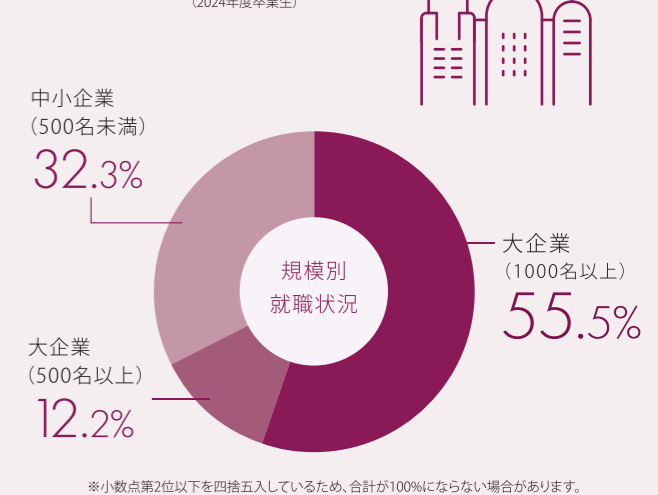
2024年度  
甲南大学 全体  
卒業生

98.9%

### 業種別就職状況 (2024年度卒業生)



### 規模別就職状況 (2024年度卒業生)



### 主な進路 (2023~2025年3月卒業生)

- |                       |                    |                  |                       |                       |                       |                      |
|-----------------------|--------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| ■ サービス業               | ■ 阪急電鉄(株)          | ■ (株)SUBARU      | ■ アルフレッサ(株)           | ■ (株)ローソン             | ■ (株)ゆうちょ銀行(日本郵政グループ) | ■ 兵庫県庁               |
| ■ IHG Japan Osaka (同) | ■ (一助)姫路市まちづくり振興機構 | ■ 住友ゴム工業(株)      | ■ キヤノンシステムアンドサポート(株)  | ■ 金融・保険業              | ■ あいおいニッセイ同和損害保険(株)   | ■ 兵庫県労働局             |
| ■ (株)秋田放送             | ■ (株)船井総合研究所       | ■ SUMINOE(株)     | ■ シャネル(同)             | ■ (株)三井住友海上(株)        | ■ (株)池田泉州銀行           | ■ 情報通信業              |
| ■ RKB毎日放送(株)          | ■ (株)星野リゾート        | ■ ゼリア新薬工業(株)     | ■ シャープマーケティングジャパン(株)  | ■ (株)SMB C信託銀行        | ■ (株)近畿不動産(株)         | ■ アマゾンジャパン(同)        |
| ■ (株)エイチ・アイ・エス        | ■ (株)ホテルオークラ神戸     | ■ 全業ホールディングス(株)  | ■ (株)セブールレブ・ジャパン      | ■ (株)オリエンタルエンターテインメント | ■ (株)住友不動産ステップ(株)     | ■ NECソリューションノベータ(株)  |
| ■ MDロジス(株)            | ■ (同)ユー・エス・ジェイ     | ■ (株)大真空         | ■ 第一実業(株)             | ■ (株)三井住友火災海上(株)      | ■ (株)タカスタンダード(株)      | ■ (株)大塚商会            |
| ■ エン(株)               | ■ リゾートトラスト(株)      | ■ (株)タダノ         | ■ (株)たけびし             | ■ (株)オリエンタルエンターテインメント | ■ (株)セキスイハイム近畿(株)     | ■ (株)オプテージ           |
| ■ (株)キョードー大阪          |                    | ■ (株)トクヤマ        | ■ トラスコ中山(株)           | ■ (株)関西みらい銀行          | ■ (株)大和ハウス工業(株)       | ■ JCOM(株)            |
| ■ 神戸商工会議所             |                    | ■ 日亜化学工業(株)      | ■ (株)ニトリ              | ■ (株)京都市銀行            | ■ 高松建設(株)             | ■ トランスコスモス(株)        |
| ■ (株)JALスカイ           |                    | ■ 日本カーボン(株)      | ■ 日本が/や/オ/ホールディングス(株) | ■ (株)損害保険ジャパン(株)      | ■ (株)タカラスタンダード(株)     | ■ (株)ビズリーチ           |
| ■ 全日本空輸(株)            |                    | ■ (株)ノエビア        | ■ パソニックマーケティングジャパン(株) | ■ (株)大和証券グループ         | ■ 東リ(株)               | ■ 三菱電機デジタルイノベーション(株) |
| ■ (独)地域医療機能推進機構       |                    | ■ (株)フジクラ        | ■ (株)阪急阪神百貨店          | ■ (株)東京海上日動火災保険(株)    | ■ 長谷工グループ             | ■ (株)ミロク情報サービス       |
| ■ (株)帝国データバンク         |                    | ■ アジッコ(株)        | ■ (株)マクニカ             | ■ 東京センチュリー(株)         | ■ リンナイ(株)             |                      |
| ■ 西日本旅客鉄道(株)          |                    | ■ (株)村田製作所       | ■ 三菱食品(株)             | ■ みずほ証券(株)            |                       | ■ 大学院進学先             |
| ■ 日本通運(株)             |                    | ■ 六甲バター(株)       | ■ (株)山善               | ■ 三井住友カード(株)          |                       | ■ 帝塚山学院大学大学院         |
| ■ 日本年金機構              |                    | ■ YKK(株)         | ■ (株)山星屋              | ■ (株)三菱UFJ銀行          |                       | ■ 立命館大学大学院           |
| ■ (株)パソナグループ          |                    | ■ コニシ(株)         | ■ (株)ユアサ商事(株)         | ■ (株)みなと銀行            |                       |                      |
| ■ (株)阪急交通社            |                    | ■ ジンマー・バイオメット(同) | ■ (株)良品計画             | ■ 明治安田生命保険(相)         |                       |                      |

## GRADUATE'S INTERVIEW



### 学びを実践へ

#### ワクワクを自分の力で広げられる場所

株式会社ブシロードクリエイティブ 勤務  
本田 万葉さん マネジメント創造学部 2024年卒業

CUBE生活での一番の気づきは、出会いや学びは「自分次第でどこまでも広がる」ということでした。高校時代は無意識に、学びを教室内に線引きしてしまいましたが、CUBEでは授業後も「もっと知りたい」「つながりを活かしたい」と思える機会にあふれていました。農業体験やラジオCM制作などの経験は、すべてがフィールドワークやプロジェクトの授業で得た出会いと知識を生かしたものでした。卒業後もその出会いは生き続け、企業連携授業をきっかけに膨らんだ「好きなことを仕事にしたい」を大切に、現在は大好きなカプセルトイの企画職に就いています。これからも学び・生活・仕事を切り離さず、ワクワクを形にする側として成長していきたいです。